

東京都立大学大学院 法学政治学研究科

法学政治学専攻 法律学分野

2025 年度入試（9 月入試）

〔2025 年 9 月 1 日実施〕

問題冊子

試験区分	博士後期課程 一般入試
科目名	外国語（英語）
試験時間	11 時 30 分 ～ 13 時 00 分〔90 分〕

〔配布物〕

問題冊子	1 冊（この冊子 全 6 頁）
答案用紙	1 枚〔右上オレンジ〕
下書用紙	1 枚

【受験上の注意】

- (1)机の上に出しておいてよいものは、受験票・筆記用具・消しゴム・外国語辞書 1 冊(書込みのないもの 1 冊)・時計(アラームの鳴らないもの)だけです。それ以外のものを出しておきたい場合は、手を挙げて監督員に確認してください。
- (2)試験中は、監督員の指示に従ってください。
- (3)解答始めの合図があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- (4)不正行為をおこなった場合は、その時点で受験をとりやめさせ、退室させます。
- (5)問題用紙、答案用紙、下書用紙はいずれも回収します。
- (6)答案用紙には、解答に関係のないことを記入してはいけません。また、答案用紙を切り取ってはいけません。筆記具は、黒のものを用品ってください。
- (7)問題冊子に不鮮明な箇所があった場合には手を挙げて監督員に知らせてください。
- (8)解答が答案用紙のおもて面に収まらないときは、うら面を使ってかまいませんが、答案用紙の追加はできません。
- (9)試験中に気分が悪くなったり、トイレに行きたくなったりした場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- (10)解答開始から 30 分経過した後は、受験を放棄して退室することができます。受験を放棄したい場合には、手を挙げて監督員に知らせてください。

問 次の文章は、Christine Jolls, Cass R. Sunstein & Richard Thaler が執筆した論文“A Behavioral Approach to Law and Economics”からの抜粋である。下線部①～⑤を日本語に訳しなさい。

著作権の観点から公表していません

出典：Christine Jolls, Cass R. Sunstein & Richard Thaler, *A Behavioral Approach to Law and Economics*, 50 STAN. L. REV. 1471 (1998). 出題の都合上、原文の一部を省略しほとんどの脚注を削除した。

【出題趣旨】

博士後期課程を志望する者に関して、法学研究をする上で基本となるべき外国語能力を備え、博士後期課程にふさわしい法学研究を行うための基礎力があるかを問う問題である。